



今日は当院患者さんの書道作品を2点ご紹介したいと思います。まず、今年5月に退院された高田良之氏をご紹介します。高田氏は両手両足自由に動かすことが困難な障害をお持ちです。当院にて約1年間、リハビリーションに励んでこられました。その一環として「書道」にも取り組まれました。今回紹介する『大地』は、ご入院中の他の患者さんや職員の間で大変好評でした。そしてもう1点『春風』の作者である白方正直氏です。白方氏も両手両足を



自由に動かすこととは右利きでしたが、現在は左手にて食事や書字等を行なうよう練習されています。この「春風」は言語法担当の吉本さんより推薦があり、紹介させていただきました。ただくことになりました。

高田氏も白方氏も、手足が動かしにくく、由に言葉を発することも、それなりに気持ちのこもつた2文字、見る人にいろいろな思いが伝わってく るような気がします。



『食中毒』についての  
最近の傾向と注意すべき点を  
栄養科の高谷科長に尋ねました。

**Q 発生の原因と最近の傾向についてはどうでしょうか?**

以前は、腸炎ビブリオ、ブドウ球菌、サルモネラ属菌が三大食中毒として挙げられていました。しかし、最近では食生活の欧米化に伴い魚離れが進み、乳、肉、卵類が多く食べられるようになってきていることから、サルモネラ属菌、ウェルシユ菌、カンピロバクター菌など家畜の腸管に由来する菌が増加しています。

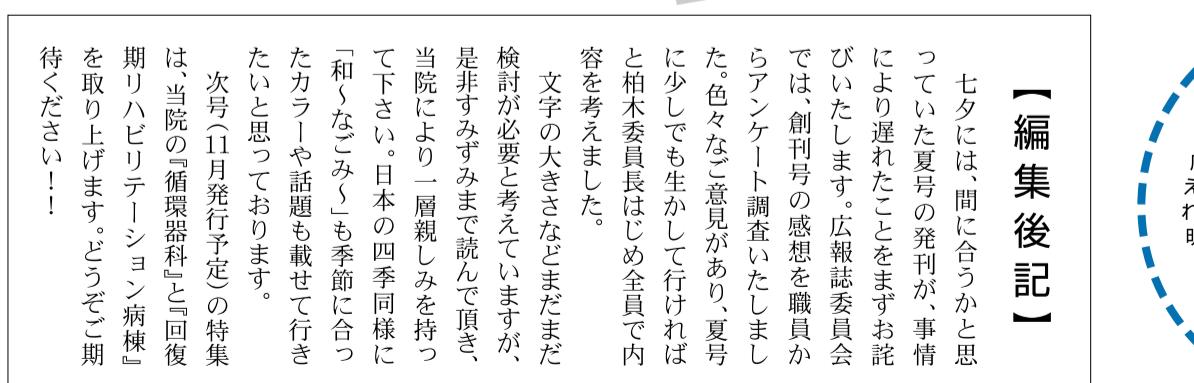
**Q ストップ・ザ食中毒!にはどうしたらしいのでしょうか?**

食中毒は増殖した菌がついた食品を食べることによって起こるので予防するためには…

- **菌をつけない**  
手洗い。まな板、包丁などの調理器具の消毒・乾燥。
- **菌を増やさない**  
調理してから食べるまでの時間を短く。
- **菌をやっつける**  
加熱は75℃以上で1分間以上。中心部まで火を通す。

以上の3つの原則が重要です。

しかし、黄色ブドウ球菌の毒素は100℃で30分の加熱でも壊れないで、調理済み食品の再加熱を過信しないようにしましょう。



### 【編集後記】

七夕には、間に合うかと思つて夏号の発刊が、事情により遅れたことをまずお詫びいたします。広報誌委員会では創刊号の感想を職員からアンケート調査いたしました。色々なご意見があり、夏号に少しでも生かして行ければと柏木委員長はじめ全員で内容を考えました。

文字の大きさなどまだまだ是非すみませんで読んで頂きました。検討が必要と考えていますが、当院により一層親しみを持つて下さい。日本の四季同様に「和~なごみ~」も季節に合つたカラーや話題も載せて行きたいと思っております。

次号(11月発行予定)の特集は、当院の「循環器科」と「回復期リハビリテーション病棟」を取り上げます。どうぞご期待ください!!

## 医療相談室のご案内

医療相談室(1階:中央受付の横)では、安心して療養生活に専念し、また、退院後の在宅生活を継続していただけるよう、病気に関連しておこる患者様やご家族の方々の悩みや心配事について、専門の職員(医療ソーシャルワーカー)がご相談をお受けいたします。



たとえば…

- ◆治療費などの経済的な心配事
- ◆療養中の不安、悩みなど
- ◆退院のこと
- ◆介護保険制度、社会保険制度、その他保障制度の利用の仕方について
- ◆社会福祉制度(高齢者福祉、障害者福祉など)の利用について
- ◆老人保健施設、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)など施設の利用について

◎その他、誰に相談してよいかわからないこと等々、お気軽にご相談ください。

**特にご質問の多い『介護保険』について簡単にご紹介します。**

**Q. どのようにしたら介護保険を利用できますか?**

サービスを受けるためにはまず、手続きにより認定を受ける必要があります。

…住民票がある市役所や在宅介護支援センター等の窓口で用紙を受け取ります。

(ウェルハウス協和在宅介護支援センターでもお渡しできます。)

- ①「申請書」
- ②「主治医の意見書」(←主治医に記入してもらう。当院がかかりつけ医の方は1階受付でお預かりいたします。)

用紙を窓口に提出後、市役所の職員やケアマネージャーが訪問・面接し、要介護度を認定します。

**Q. どんな人がサービスを受けることができますか?**

- ①65歳以上で介護が必要な方
- ②40歳以上で特定の疾病が原因で介護を必要とする方

特に脳卒中などの脳血管疾患など15種類あります。

**さらに詳しく知りたい方はぜひ医療相談室へ!!**

## 協和会病院ご案内

医療法人協和会 協和会病院 吹田市岸部北1丁目24番1号

- 理事長／木曾 賢造
- 院長／増田 公人
- 開院年月日／1988年(S63)3月
- 診療科目／内科、循環器科、外科、整形外科、脳神経外科、放射線科、リウマチ科、リハビリテーション科
- 専門外来／眼科(木曜日午後)、泌尿器科(月曜日午後)、皮膚科(火曜日午後)、神経内科(木曜日午前)、血液内科(水曜日午前)、小児科(月・水・金曜日午前)
- 診察時間／午前診 9:00～12:00(月～土曜日)  
午後診 13:00～15:30(月～金曜日)  
夜診 17:30～19:30(月～金曜日)  
日曜診 9:00～12:00

※救急は24時間体制で対応します。

### 新しい喫茶店

喫茶店が新しくなりました。店長の池田さんの話では、品揃えを豊富にして、こまめに商品を入れ替えていくことです。店内が明るくなり、また車椅子も入り易くなりました。皆様に気軽に立ち寄っていただけるよう心掛けています。期待しましょう。

